RECARO ホームページ

RECARO

8050-70436J

レカロ
スタート アールワン
取扱説明書

ECE R44/04
UNIVERSAL
9-36kg
E4
04443614

本品は正しい使用および装着をしないと本来の性能を発揮できません。
本書の内容を十分にご理解の上ご使用ください。記載内容にご不明な
点がありましたら、レカロスタートコールにお問合わせください。

●本品はヨーロッパ安全基準 ECE規則 No.44/04 において下記条件で認可された商品です。
（グループ：Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、ユニバーサルカテゴリー）

- お子様の体重9kg～36kgのみ使用可能
- 当社の適合情報にて取付け可能な車の座席のみ使用可能
  詳しくは本書の各項目をご覧ください。

⚠警告　本品が入っているビニール袋は、開封後すぐにやぶり捨ててください。
お子さまがかぶられますと窒息等の事故に至る可能性があり大変危険です。

安全にお使いいただくために
部品内容の確認 各部の名称
組立方法
シートベルトの確認
お子さまの乗せかた
リクライニング ヘッドレストの高さ調節
お手入れのしかた

RECARO
ホームページ
ダウンロード版

はじめに

このたびは、レカロスタートアールワンをお買い上げいただきましてありがとうございます。
本品を安全に正しくお使いいただくために、必ずご使用前に本書をよく読み、内容を十分に理解していただきますようお願いします。
お読みになった後も、ご使用ごとに必要となりますので、本品のポケットに大切に保管してください。
また本品を譲られる場合は、以前に事故や破損がないことをご確認の上、次に使用される方のために本書および付属品も併せてお渡しください。
誤った取付け・使用による事故等の責任は一切負いかねますのでご了承ください。

本品は、車での衝突や急停車などによるお子さまの傷害を軽減することを目的とした年少者用補助乗車装置です。
必ずしもお子さまを無傷で守ることができるわけではありません。安全運転の心がけをお願いいたします。

目　次

1. **安全にお使いいただくために** 3〜9
   - 本書に記載する記号について 3
   - 適応条件 3
   - 使用可能なシートベルト 4
   - 取付けできないシートベルト 4
   - 取付けできない座席 5
   - 保管や未使用時 6
   - ご使用前に 7
   - ご使用中に 8〜9
   - 緊急事態には 9
2. **部品内容の確認/各部の名称** 10
3. **組立方法** 11
   - 背もたれと座面の組立方法 11
   - 背もたれの取外し方法 11
4. **お子さまの乗せかた** 12〜17
   - 取付座席の準備 12
   - チャイルドシートの使用方法 13〜14
   - ハイバックジュニアシートの使用方法 15〜16
   - ジュニアシートの使用方法 17
5. **リクライニング・ヘッドレストの高さ調節** 18
6. **お手入れのしかた** 19〜22
   - カバーの取外しかた 19
   - カバーの取付けかた 20〜21
   - 洗濯のしかた 22
   - 材質表示 22

廃棄方法 22
保証書 23
お問合わせ先 24

1. 安全にお使いいただくために

本書に記載する記号について

本書では、特に重要な事項や知っておいていただきたいことを、記号を用いて説明しております。
それぞれの記号とその内容は下記のとおりです。

⚠警告	警告事項を守らないと、死亡や重傷に至る重大な事故を起こすおそれがあります。
⚠注意	注意事項を守らないと、ケガを負ったり、物的損害が生ずるおそれがあります。
参考	本品を使用する上で、知っておいていただきたいことについて説明します。

適応条件

●適応体重：9kg以上18kg以下
●身長の目安：75cm以上100cm以下
●年齢の目安：1才～4才ごろ
●必ずインパクトシールドを使用する。

●適応体重：15kg以上25kg以下
●身長の目安：100cm以上120cm以下
※クルマのシートベルトがお子さまの首にかからないこと
●年齢の目安：3才～7才ごろ

●適応体重：22kg以上36kg以下
●身長の目安：120cm以上145cm以下
※クルマのシートベルトがお子さまの首にかからないこと
●年齢の目安：7才～11才ごろ

4 1. 安全にお使いいただくために

使用可能なシートベルト

本品はヨーロッパ安全基準ECE規則No.16または同等の基準に基づいて認可された3点式シートベルトのみご使用頂けます。
シートベルトの種類による取付け時の注意事項を下記の表でご確認ください。

注）シートベルトの使用方法については必ず車に備え付けの取扱説明書に従ってください。

シートベルトの種類	シートベルトの特徴	本品使用時の注意事項	取付可否
ELR （緊急時ロック式巻取装置）機能付 腰ベルトにELR機能があるものを除く。	自動で巻取られ、急ブレーキ、衝突時など急速に引かれるとロックされます。	取付け時には、シートベルトを急速に引かずゆっくりと引き出してから取付けをしてください。	○
ALR/ELR （チャイルドシート固定）機能付	ELR機能の特徴に加え、ベルト巻取装置から全部引き出すとALR機能が働き必要な長さでシートベルトがロックされます。チャイルドシートの取付けの為に設計されたもの。	ALR機能を作動させて取付けを行うとシートベルトがロックしてしまうため取付けができなくなることがあります。 ⚠警告 ハイバックジュニアシート、ジュニアシートモードでご使用の際には、お子さまがシートベルトを首に巻き付けて遊ばないようにご注意ください。	○
ALR （自動ロック式巻取装置）機能付	シートベルトを引き出し、止めた位置でロックされます。	シートベルトを途中でロックさせないように全部引き出してから取付ける。	○
NR （マニュアル）方式	長さを手動で調整して使用します。	使用前後に長さ調整が必要です。	○
その他	上記特徴にあてはまらないもの。	**本品は使用できません。**	✕

取付けできないシートベルト

●2点式シートベルト
●パッシブシートベルト（ドアを閉めると自動的に装着されるシートベルト）
●腰シートベルトにELR（緊急ロック式ベルト巻取装置）があるもの。
●損傷があるシートベルト

取付けできない座席

⚠ 警告 警告事項を守らないと、死亡や重傷に至る重大な事故を起こすおそれがあります。

●助手席（チャイルドシートのみ）
エアバッグが装備されていなくても当社では推奨していません。

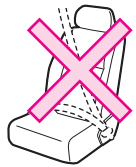
●エアバッグが装備されている座席
エアバッグが作動した際に、お子さまに強い力が加わって死亡や重傷に至る危険性があります。（サイドエアバッグのみの車には使用できます。）

●車の進行方向に対して横向きおよび後向きの座席
衝突の際に、お子さまが放出される危険性があります。

●片側スライドドアの入り口座席
後部座席に同乗者がいる場合、事故などの緊急事態に後部座席の人が脱出できないおそれがあります。

●市販のスポーツタイプシートベルトが装着されている座席
本品が安定しません。

●シートベルトがついていない座席。
本品が使用できません。



●補助座席および幼児専用座席。

●市販のスポーツタイプシート等が装備されている座席。

⚠ 注意

●本革シートの座席
本品を使用すると取付け跡が残る場合があります。

ハイバックジュニアシート/ジュニアシートの場合

●ハイバックジュニアシート及びジュニアシートでは助手席でも使用できますが、以下の点を確認の上ご使用ください。

⚠警告

本品を助手席で使用する場合は、各自動車メーカーの取扱説明書の指示に従ってください。

参考

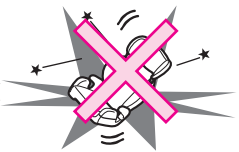
より安全に使用していただくために、後部座席でのご使用をおすすめします。

6 1. 安全にお使いいただくために

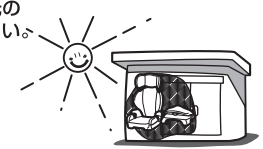
⚠ 警告 警告事項を守らないと、死亡や重傷に至る重大な事故を起こすおそれがあります。

保管や未使用時

●事故や落下により本品が強い衝撃を受けた場合は、本品の使用をおやめください。外観上破損が見えなくても強度が下がっている場合があります。油性ペンで本品に「廃棄」「事故品」等を明記のうえ廃棄してください。



●本品は、市販の袋等をかぶせて直射日光の当たらない涼しい場所に保管してください。



●本品に重量物を載せないでください。外観上破損がなくても、本来の性能が損なわれる場合があります。

●本品を改造しての使用、または本書に記載されていない取付けや使用は、しないでください。本品の性能が十分に発揮できません。

●お子さまが座らない時はトランクにしまうか車のシートベルトで固定してください。本品が車内を転がり、運転の妨げとなるおそれがあります。

●本体およびインパクトシールドの洗浄にはシンナーなどの溶剤は使用しないでください。

●衝突の際に傷害を与える可能性のある荷物などは適切に固定するか、トランク内に収納するようにしてください。

⚠ 注意

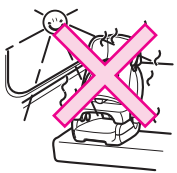
●本品を持運ぶ場合は、座面と背もたれの間に指をはさまないように注意してください。

RECARO
ホームページ
ダウンロード版

⚠ 警告

ご使用前に

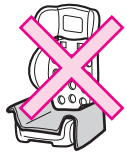
●夏期や暑い日は特に樹脂部分等が熱くなります。お子さまを乗せる際は必ず触って熱さの程度を調べ、やけどしないことを確認してください。（大人があまり熱く感じなくても、お子さまの場合は低温やけどをすることがありますのでご注意ください。）
また日差しの強いときは日陰に駐車するか、本品にタオル等をかけておくことをおすすめします。



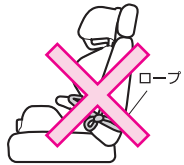
●背もたれ部やインパクトシールドのみの使用等、本取扱説明書に記載されていない組み合わせでは使用しないでください。

●お車のシートにクッションや座ぶとんを敷いて取付けないでください。
本品の性能が十分に発揮できません。

●本品のカバーやクッションを外しての使用、または本品以外のカバーを取付けての使用はおやめください。本来の性能が十分に発揮できません。



●本品は必ず車のシートベルトを正しく使用してお子さまを乗せてください。
シートベルト以外で使用したりシートベルトを使用しないと、シートが脱落したり、衝突の際にお子さまが投げ出されて危険です。



●本品をご使用の際は、必ず車のシートベルトを着用してください。本品のみでは使用しないでください。

1. 安全にお使いいただくために

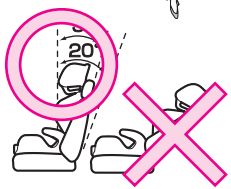
RECARO
ホームページ
ダウンロード版

⚠ **警告** 警告事項を守らないと、死亡や重傷に至る重大な事故を起こすおそれがあります。

ご使用中に

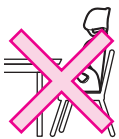
●お子さまが車内にいるときは、必ず保護者の方が付き添ってください。決してお子さまを車内に置き去りにしないでください。特に夏場は車内が高温になり大変危険です。

●可倒式シートでのご使用の際は、シート背もたれの角度はできるだけ立ててご使用ください。
標準的な角度は5°～20°です。極端に寝かした状態で使用されますと、衝突時に本来の性能が十分に発揮できません。



●走行中に本品の取付けや操作をしないでください。本品の取付け状態の確認および操作は、安全な場所に停車して行ってください。

●本品は車内専用品のため、車外では使用しないでください。



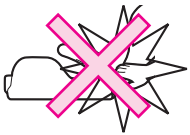
●本書に従い正しい乗車姿勢でお使いください。お子さまを立たせたり、中腰、正座をした状態で使用しないでください。

●適応条件に合わないお子さまは使用しないでください。

●インパクトシールドを使用するときは、お子さまを無理に圧迫しないように注意してください。

●本品の取付確認後に取付座席をスライドまたはリクライニングはしないでください。シートベルトがゆるんだり、お子さまが圧迫されることがあります。

●リクライニング操作時には、可動部に指等を挟まないようにしてください。
同乗中に他のお子さまがいる場合には特に注意してください。



●本品の取付けや使用の際、本品やシートベルト等をドアまたはシートの間等に挟まないようにしてください。

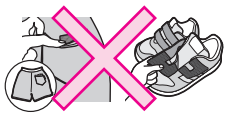
●片側のみのスライドドア車の後部座席に乗車する場合は、スライドドア側への取付けはしないでください。緊急時、車外に出る妨げとなるおそれがあります。

RECARO
ホームページ
ダウンロード版

⚠ 警告

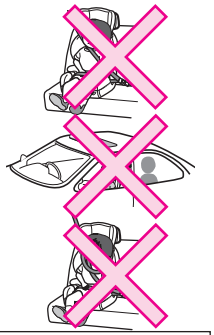
●お子さまの上着やズボンなどにおもちゃなどが入っていないことを確認してください。お子さまと本品の間に物がはさまり、ケガの原因となります。

●お子さまの靴や衣服の面ファスナーが本品のカバーに触れる(引っかかる)と生地が傷むおそれがあります。



ハイバックジュニアシート・ジュニアシートで使用する場合

●シートベルトがお子さまの首にかからない位置で使用してください。
(ヘッドレストの高さ調節18ページ)



●2ドア車や3ドア車の後部座席に乗車する場合は、助手席への取付けはしないでください。緊急時、車外に出る妨げとなるおそれがあります。

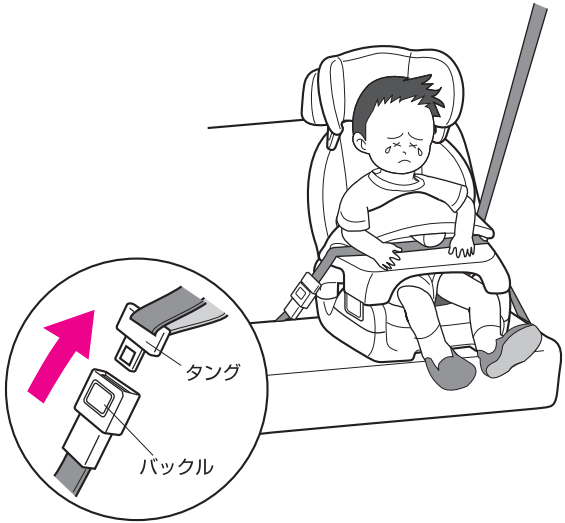
●お子さまがシートベルトを首に巻き付けて遊ばないようご注意ください。特にチャイルドシート固定機能付きシートベルトの場合は、ロックがかかるおそれがあり大変危険です。

☜参考

●お子さまのために休憩をとりましょう。長時間同じ姿勢でいると、ぐずる要因になります。
●走行中は、お子さまに飲食物をあげるのはひかえましょう。万一の時に、お子さまが喉に飲食物を詰まらせることがあります。

緊急事態には

事故などの緊急事態には、シートベルトを外し、すみやかに安全な場所へ避難してください。



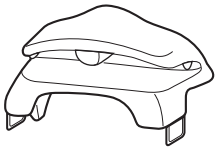
●インパクトシールド使用時は、シートベルトを外した後、インパクトシールドを強く引っ張って脱出させてください。

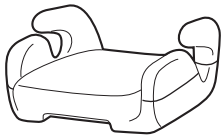
2. 部品内容の確認/各部の名称

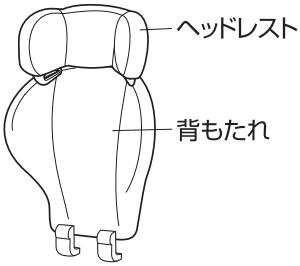
はじめに梱包内容を確認して、万一不足部品がありましたらレカロスタートコールへご連絡ください。

RECARO ホームページ ダウンロード版

部品内容の確認





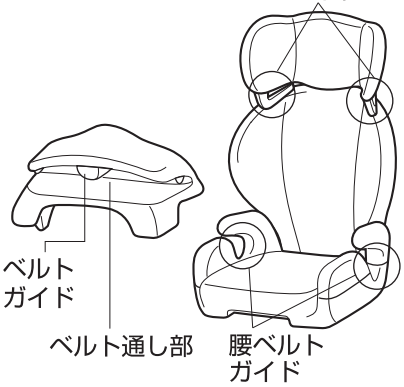


プライバシー保護シール

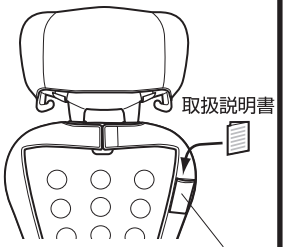
取扱説明書

お客様登録カード

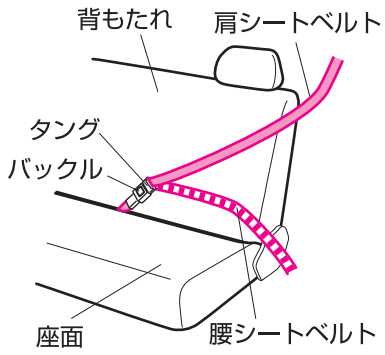
各部の名称



取扱説明書は折りたたんで背面のポケットに入れて保管してください。



車のシートベルトの名称

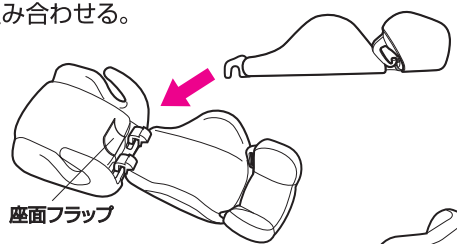


3. 組立方法

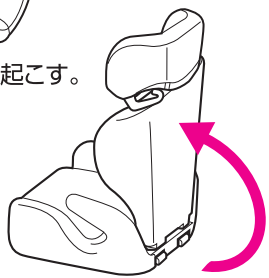
組立方法

チャイルドシート・ハイバックジュニアシートとして使用する場合には、組立てが必要になります。

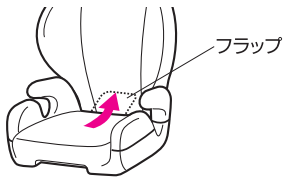
1 座面フラップをめくり、背もたれと座面を図のように組み合わせる。



2 背もたれが垂直になるまで起こす。

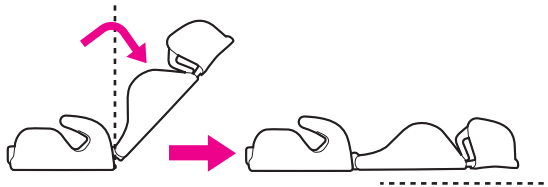


3 座面フラップを背もたれカバーの中に入れる。

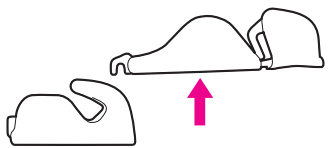


背もたれの取外し方法

1 背もたれを水平になるまで倒す。



2 上に持ち上げる。



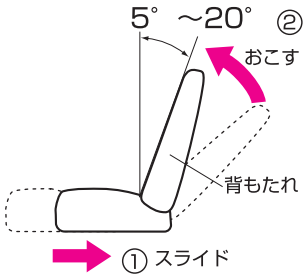
RECARO
ホームページ
ダウンロード版

取付座席の準備

1 取付座席が以下の場合は調整を行う。

① スライド機能がある場合は、後ろに下げる。

② リクライニング機能がある場合は、背もたれを5°～20°の範囲にする。



チャイルドシートの使用方法

お子さまの体重が9kg～18kgの場合
（身長の目安：75cm～100cm）

お子さまの乗せかた

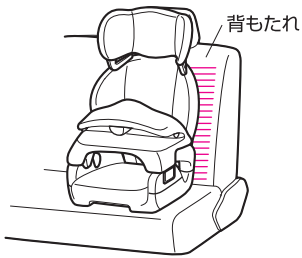
1 背もたれと座面を組立てる。
（11ページ参照）

2 ヘッドレストを一番下まで下げる。
（18ページ参照）

3 車の進行方向に向けて、車のシートに乗せる。本品の背もたれを車の背もたれに密着するように置く。

参考

本品が取付け座席のヘッドレストに干渉して安定しない場合は、車のヘッドレストを取外すか背もたれの角度を変えてください。



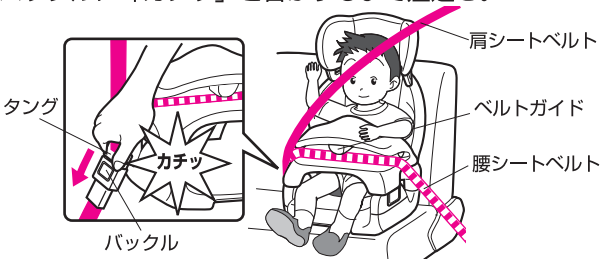
4 インパクトシールドを取外し、お子さまの背中が本品の背もたれに密着するように座面の中央に深く座らせる。インパクトシールドをお子さまの胸に接するように置き、左右のフラップで仮止めする。

⑭ チャイルドシートの使用方法

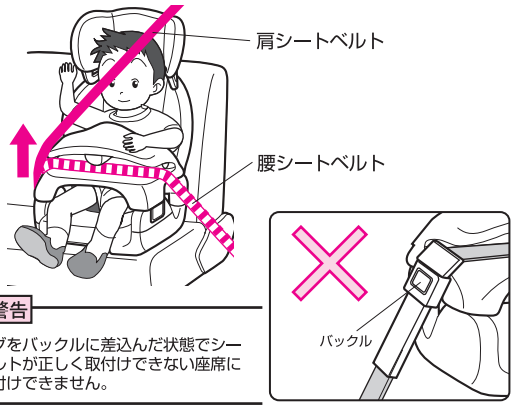
お子さまの体重が9kg～18kgの場合（身長の目安：75cm～100cm）

RECARO ホームページ ダウンロード版

5 腰シートベルトをベルトガイドに通し、タングをバックルに「カチッ」と音がするまで差込む。



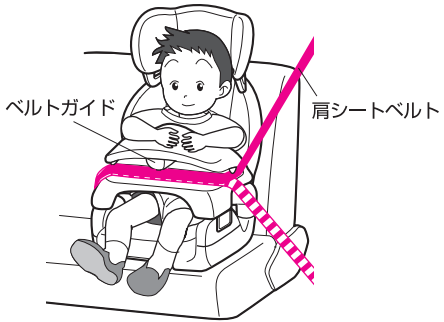
6 肩シートベルトを引き上げ、腰シートベルトのたるみをとる。



⚠警告

タングをバックルに差込んだ状態でシートベルトが正しく取付けできない座席には取付けできません。

7 肩シートベルトをベルトガイドに通す。



走行前の確認事項

- シートベルトにゆるみ･ねじれがないことを確認してください。
- シートベルトのタングがバックルに確実に差込まれていることを確認してください。

お子さまのおろしかた

1 シートベルトを外し、インパクトシールドを取って、お子さまをおろす。

⚠警告

お子さまを乗せていないときでも本品をシートベルトで固定するかトランクなどに収納してください。

ハイバックジュニアシートの使用方法

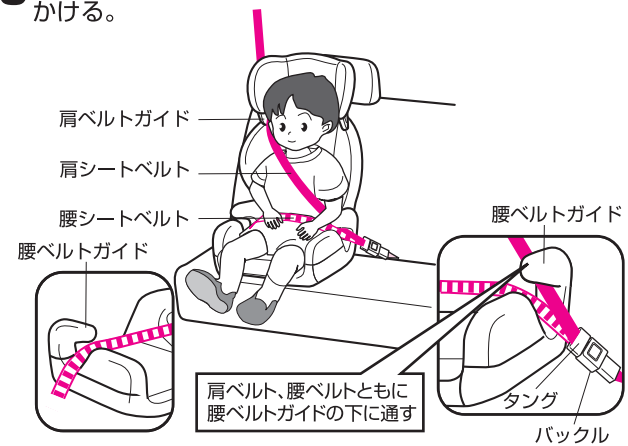
お子さまの体重が15kg~25kgの場合
(身長の目安：100cm~120cm)

お子さまの乗せかた

1 座面と背もたれを組立て、車両の進行方向に向けて車のシートに乗せ、本品の背もたれを車のシートの背もたれに密着するように置く。

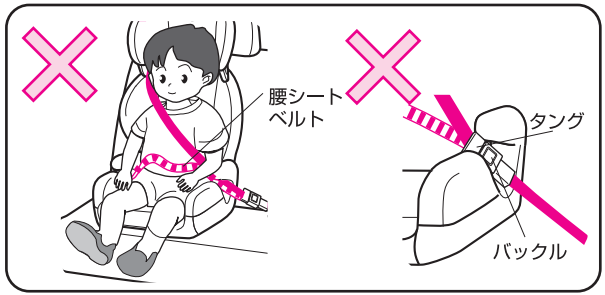
2 お子さまを座面の中央に深く座らせ、両側の腰ベルトガイドに腰シートベルトをかけ、タングをバックルに「カチッ」と音がするまで確実に差込む。

3 肩シートベルトをバックル側の腰ベルトガイド下側にかける。



⚠警告

- 腰シートベルトがお子さまの骨盤上を通り、ゆるみがないようにしっかりと拘束してください。
- タングをバックルに差込んだ状態でシートベルトが正しく取付けできない座席には取付けできません。



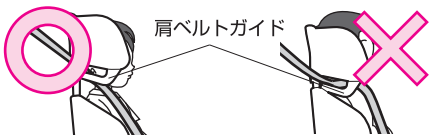
4 お子さまの肩のすぐ上をシートベルトが通るようにヘッドレストの高さを調節する。（ヘッドレストの高さ調節18ページ）

RECARO
ホームページ
ダウンロード版

⑯ ハイバックジュニアシートの使用方法

お子さまの体重が15kg~25kgの場合（身長の目安：100cm~120cm）

5 肩ベルトガイドに、肩シートベルトを通す。



6 シートベルトのたるみをなくす。

⚠警告

肩ベルトガイドの位置はお子さまを座らせたときに、肩シートベルトがお子さまの肩のすぐ上を通る位置が最適です。シートベルトがお子さまの首にかからない位置で使用してください。

走行前の確認事項

1 シートベルトにゆるみ・ねじれがないこと。

2 シートベルトのタングがバックルに確実に差込まれていること。

お子さまのおろしかた

1 シートベルトを外し、お子さまをおろす。

⚠警告

お子さまを乗せていないときでも本品をシートベルトで固定するかトランクなどに収納してください。

ジュニアシートの使用方法

お子さまの体重が22kg～36kgの場合（身長の目安：120cm～145cm）

RECARO ホームページ ダウンロード版

お子さまの乗せかた

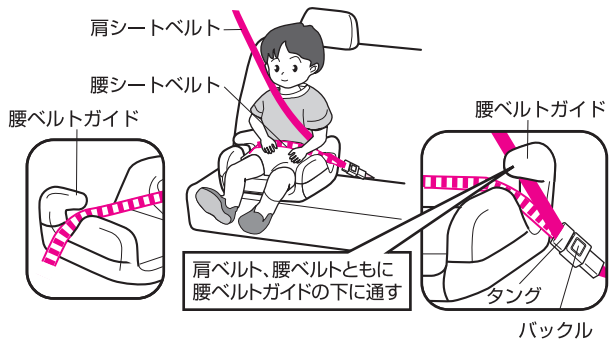
1 座面を車両の進行方向に向けて車のシートに乗せ、座面をシートの背もたれに密着するように置く。

2 お子さまを座面の中央に深く座らせ、両側の腰ベルトガイドに腰シートベルトをかけ、タングをバックルに「カチッ」と音がするまで確実に差込む。

3 肩シートベルトをバックル側の腰ベルトガイド下側にかける。

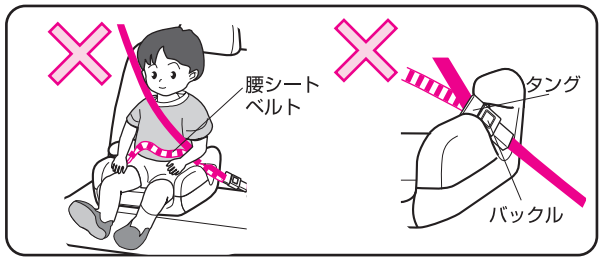
4 車の肩シートベルト高さ位置が調節できる場合はお子さまの肩のすぐ上をシートベルトが通るように調節する。

5 シートベルトのたるみをなくす。



⚠警告

- 腰シートベルトがお子さまの骨盤上を通り、ゆるみがないようにしっかりと拘束してください。
- タングをバックルに差込んだ状態でシートベルトが正しく取付けできない座席には取付けできません。



走行前の確認事項

1 シートベルトにゆるみ・ねじれがないこと。

2 シートベルトのタングがバックルに確実に差込まれていること。

お子さまのおろしかた

1 シートベルトを外し、お子さまをおろす。

⚠警告

お子さまを乗せていないときでも本品をシートベルトで固定するかトランクなどに収納してください。

RECARO
ホームページ
ダウンロード版

⑱ 5. リクライニング・ヘッドレストの高さ調節

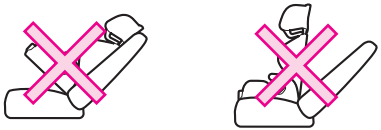
リクライニング方法

●車の背もたれが倒れない場合はリクライニングできません。
●本品は車の背もたれに追従してリクライニングします。
●リクライニングは、車を安全な場所に停車させて操作してください。

1 本品を取付け座席に置き、車のシートの背もたれをリクライニングさせる。

⚠警告

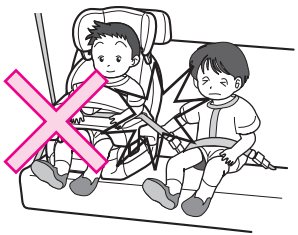
●リクライニング角度は5°～20°の範囲です。20°以上たおすと本品が安定しません。
●車のシートの背もたれと本品の背もたれが密着していることを確認してください。



●チャイルドシートの場合は、お子様をおろしてからリクライニングしてください。

⚠注意

車のシートの背もたれをおこす際に、本品の背もたれと座面の間に指を挟まないように注意してください。



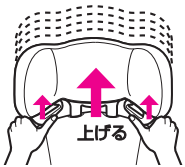
ヘッドレストの高さ調節

ヘッドレストは高さ調節ができます。お子さまの肩のすぐ上をシートベルトが通るように調節してください。

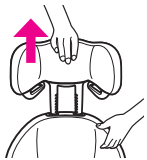
ヘッドレストの上げかた

操作のしやすい方をお選びください。

●背もたれに手を置き、肩ベルトガイドを両手で押し上げるようにする。



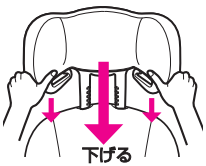
●ヘッドレストを上に引き上げるようにして動かす。



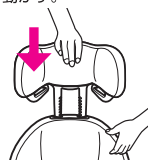
ヘッドレストの下げかた

操作のしやすい方をお選びください。

●肩ベルトガイドに手を掛け、両手で引き下げるようにする。

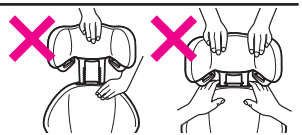


●ヘッドレストを下に押し下げるようにして動かす。



⚠注意

ヘッドレストを下げる時に、ヘッドレストと背もたれの間に手を置かないでください。
手をはさむおそれがあります。

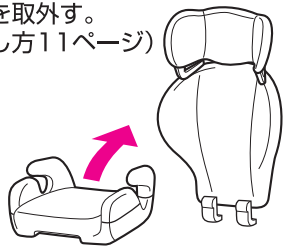


RECARO
ホームページ
ダウンロード版

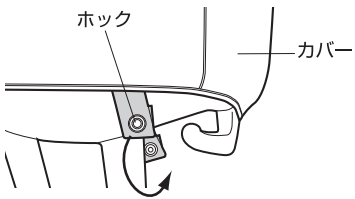
6. お手入れのしかた

カバーの取外しかた

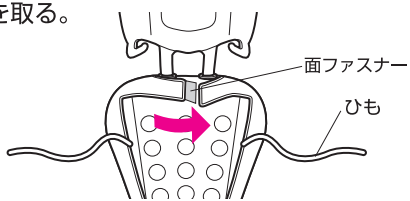
1 座面部と背もたれを取外す。
（背もたれの取外し方11ページ）



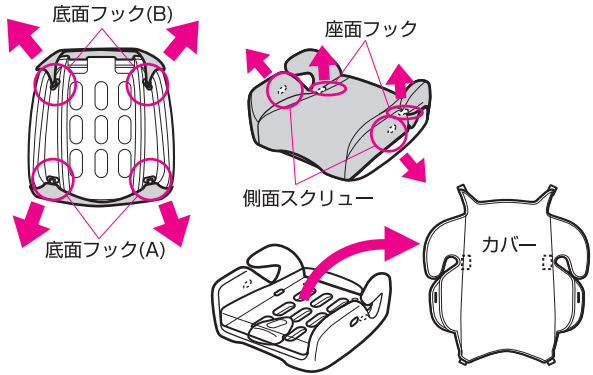
2 ヘッドレストのホックを外しカバーを取る。



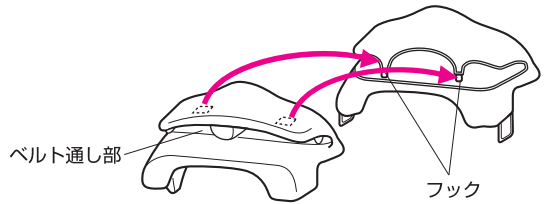
3 背もたれの面ファスナーを外し、ひもをほどいてカバーを取る。



4 底面フック(A)・(B)、側面スクリュー、座面フックを外してからカバーを外す。



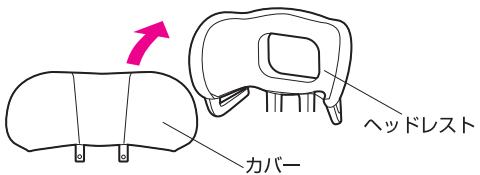
5 インパクトシールドのベルト通し部の奥にあるフック2ヶ所を外してからカバーを取る。



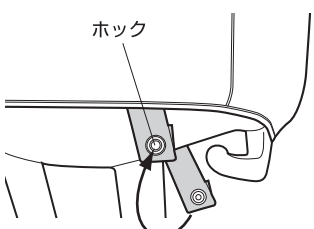
RECARO
ホームページ
ダウンロード版

カバーの取付けかた

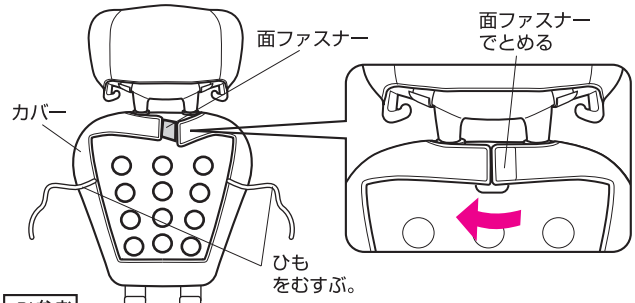
1 ヘッドレストにカバーをかぶせる。



2 ホックでとめる。



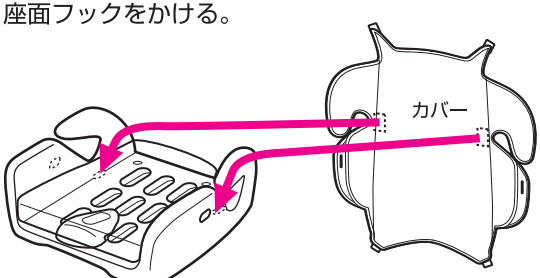
3 背もたれの下側からカバーをかぶせ、面ファスナーでとめ、ひもをむすぶ。



参考

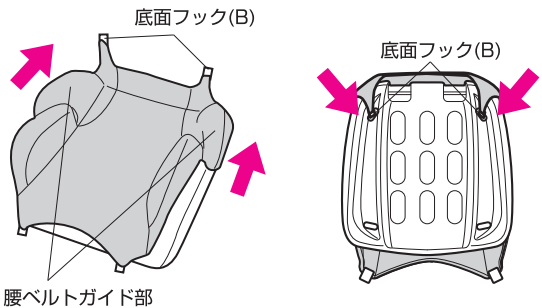
クッションがしわにならないようにしてください。

4 座面フックをかける。

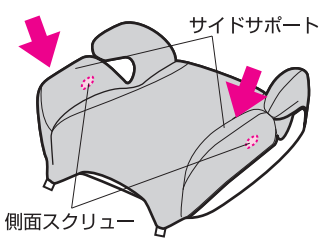


RECARO
ホームページ
ダウンロード版

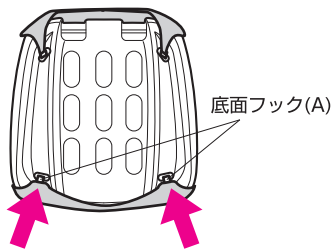
5 腰ベルトガイドのカバーをかぶせ、底面フック(B)をかける。



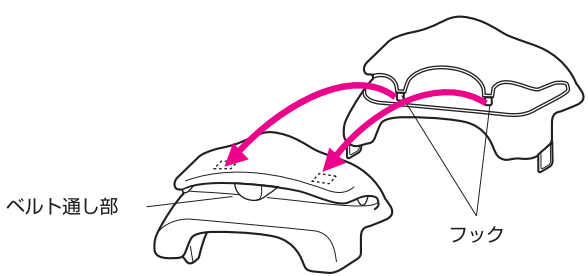
6 サイドサポートのカバーをかぶせ、側面スクリューを差し込む。



7 底面フック(A)をかける。



8 インパクトシールドのカバーをかぶせ、ベルト通し部奥の穴にフック2ヶ所をかける。



6. お手入れのしかた・廃棄方法

RECARO
ホームページ
ダウンロード版

洗濯のしかた

●カバー：中性洗剤で手洗いしてください。
●クッション：洗濯できません。

参考

ヘッドレストのカバーを洗濯する場合は、中身のクッションを取出してから、カバーのみを洗濯してください。

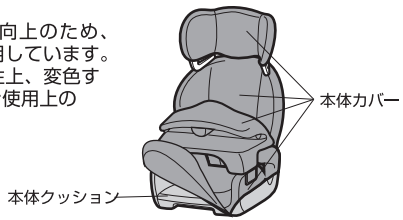
洗濯上の注意	
	30℃以下の液温で手洗いしてください。
	塩素系漂白剤による漂白はできません。
	アイロンは低温であて布をして、表面からかけてください。
	ドライクリーニングはしないでください。
	ねじり絞りは避けてください。 脱水機は使えますが、時間を短めにしてください。
	形をととのえてから陰干しし、よく乾かしてください。

材質表示

種別 / 品名	材質	
	表生地	クッション
レカロ スタート アールワン	ポリエステル 100%	ウレタンフォーム /ポリエステル

参考

本品はクッション性能向上のため、ウレタンフォームを使用しています。ウレタンフォームの特性上、変色する場合がありますが、ご使用上の問題はございません。



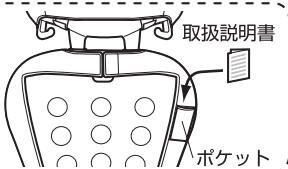
廃棄方法

●お住まいの各自治体の指示にしたがい、処分、廃棄してください。
●事故により処分する場合は、本品に「事故品」と油性ペン等で目立つところに記入してください。

参考

事故にあった場合は、車のシートベルトを自動車ディーラー等で点検することをおすすめします。

取扱説明書は背面のポケットに折りたたんで入れて保管してください。



保　証　書

本証書は、下記の保証規定に基づいて無料で修理することをお約束するものです。ご購入日から保証期間中に製品の故障が生じた場合は、本証書を当社レカロスタートコールまたはご購入の販売店にご提示の上、お問合わせください。

〈保証規定〉 ―――― 記 ――――

1. 保証期間内（ご購入日より1年間）に正常な使用状態において、万が一故障した場合には無料にて修理いたします。
2. 保証期間内においても次の場合には有料での修理となります。
   - A. 樹脂（プラスチック）部品の自然劣化による変色。
   - B. 本体やインパクトシールド等の縫製部品の汚れや損傷。
   - C. お客様の誤使用、不当な修理や改造による故障および損傷。
   - D. ご購入後の輸送・移動・落下等による故障および損傷。
   - E. 火災・地震・水害・落雷その他の天災地変による故障および損傷。
   - F. 本証書にご購入日・販売店名の記入のない場合、または字句を書き換えられた場合。
   - G. 本証書のご提示がない場合。
   - H. 一般家庭以外で、業務用やレンタル等でご使用され故障した場合。
   - I. 有料修理の場合に要する運賃などの諸経費。
3. 一度ご使用になった製品は、原則的にお取り替えできません。
4. 衝突事故など、一度でも強い衝撃を受けた製品の修理はできません。
5. 製造中止後の製品については必要部品の在庫がなくなった場合、修理ができないことがあります。
6. 日本国内のみ有効

●ご購入後、ご使用になる前に必ず記入してください。製造番号は座面の側面に記載されております。

商品名 レカロ スタート アールワン	製造番号	保証期間　ご購入日より1年間 （但し保証規定による）
お名前		ご購入日　年　月　日
ご住所　〒		
販売店	ご購入店名	住所 TEL.

見本

修理メモ

ご購入後、商品名、ご購入日、お客様名、販売店名をただちにご記入願います。
万が一故障が生じました場合は本証書をご提示ください。本証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。この保証書は、本証書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。

お問合わせ先

RECARO
ホームページ
ダウンロード版

本品についてのご意見、ご要望、ご不満などがありましたら、下記のレカロスタートコールにお問合わせください。
製品の外観および仕様は、改良のため予告なしに変更する場合があります。なお、誤った取付けや使用、改造しての取付けや使用による事故などの責任は一切負いかねますのでご了承ください。

レカロ スタート コール
0800-919-1906（フリーコール）

製品仕様

品　名	レカロ スタート アールワン
製品サイズ	H660×W440×D405mm
製品質量	5.3kg
本体材質	ポリエチレン
インパクトシールド材質	ポリプロピレン 発泡ポリプロピレン系

販売社：レカロチャイルドセーフティ株式会社
製造社：株式会社カーメイト

レカロチャイルドセーフティ株式会社
〒532-0011 大阪府大阪市淀川区西中島5-5-15
新大阪セントラルタワー10F